共同研究

「簡易閉鎖型培養装置ユニットによるiPS細胞の培養」





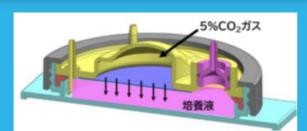


閉鎖型単核球分離システム PAT.P.

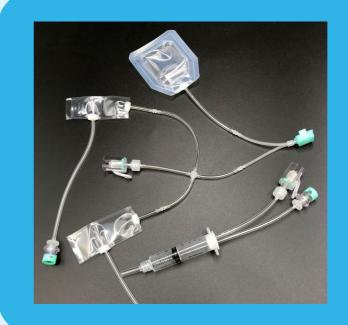


閉鎖型 iPS 細胞樹立システム PAT.P.

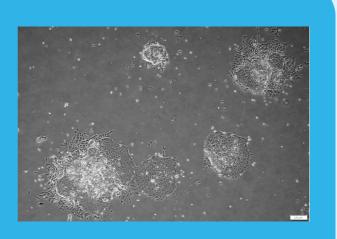




溶存酸素をコントロールする ガス供給室内蔵の、灌流培養 用コンテナ



採血バッグから全血を PBMC 単離管に 移動し、遠心分離、ベクター感染まで、 全て閉鎖系を保ったまま行うシステムで す。次工程の、iPS 細胞樹立システムへ、 閉鎖的に繋げることが出来ます。



①②の簡易閉鎖型培養システムによって、僅か 2ml の全血から閉鎖的に分離したPBMCでiPS細胞の樹立が可能です。



公益財団法人京都大学 iPS 細胞研究財団 (CiRA_F) では「my iPS®プロジェクト」 として、自家 iPS 細胞の製造コストを抑 えることを目指し、様々な企業との共同 研究で閉鎖型自動培養装置の開発を進め ている。 容積可変培養バッグ PAT.P.









ミニバッグ用 ポート&スパウト

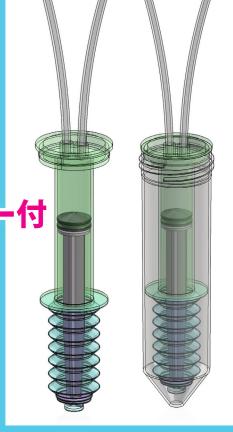
意匠出願済



この共同研究から派生した

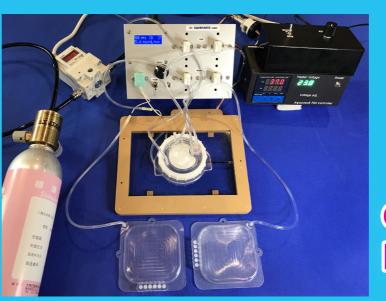
P-TEC®の ツツューション技術

プランジャーカバー付無菌シリンジ 意匠出願済



無菌接合デバイス
PAT:P。





CO2インキュベータいらず 閉鎖型培養ユニット